

図工、美術専門研修**～造形活動の理論と実際・描画材料編～**

- 1 目的 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、指導力向上のために、各学校における水彩絵の具やクレヨン、パステル等の描画材料の効果的な活用の仕方を演習を通して習得する。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/25 (木)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その1」	ぺんてる株式会社 開発部専門職員他
		講話・研究協議・実習 「水彩絵の具の基礎・その1」	
第 2 日	7/26 (金)	講話・研究協議・実習 「描画材料の効果的な活用の仕方・その1」	会場：総合教育センター
		講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その2」	株式会社サクラクレパス 商品開発部参事他
		講話・研究協議・実習 「水彩絵の具の基礎・その2」	
		講話・研究協議・実習 「描画材料の効果的な活用の仕方・その2」	会場：総合教育センター

付 記 ・創作活動のできる服装（白衣、エプロン等）、手拭きタオルを持参して下さい。